



浜松十字の園 ぶどう畑 (別報No.1)

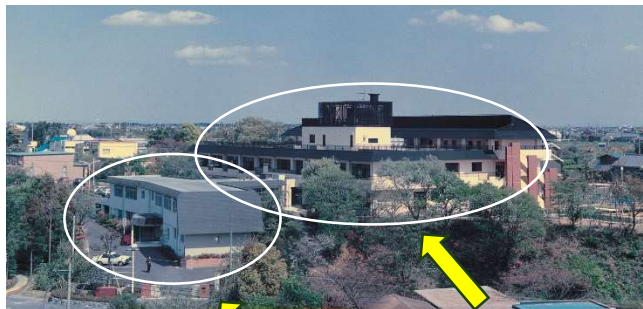
2024 年
冬号

発行／浜松十字の園
〒431-1304 浜松市浜名区
細江町中川 7220-11
TEL 053-436-9535
FAX 053-437-1352

☆☆ 浜松十字の園リニューアル計画 ☆☆広報

『浜松十字の園のさつき棟の改築（第1期）を計画しています』

【現状】



さつき棟の改築

本体施設

1961年に特別養護老人ホーム（介護老人福祉施設）として開設した浜松十字の園は、利用ニーズの増加等に応えるため増改築等を行い、現在は二つの建物で一つの施設として運営しております。

その一つは1974（昭和49）年に建設された「さつき棟」と呼んでいる建物です。もう一つは1984（昭和59）年に隣接地に建設された「本体施設」です。この度、まずはさつき棟の改築に向け取り組んでいきます。

現在の定員（介護老人福祉施設と短期入所）

さつき棟 18床

本体施設 102床 短期4床

合計 介護老人福祉施設 120床 短期4床

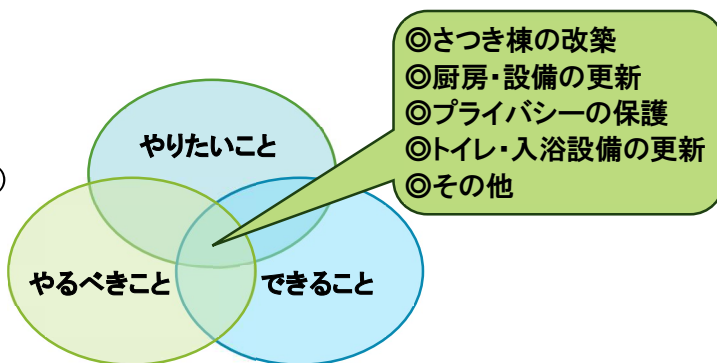
※その他、隣接する在宅棟に通所介護と短期16床があります。短期は合計定員20床。

改築を待つさつき棟の50年は、居室入り口が木の引戸で、どこか懐かしい風合いを残し、職員と一緒に利用者の生活を支え、喜びも悲しみも共にしてきました。時を重ねた木の廊下は、職員が気をつけながら歩いても音が鳴ってしまうことが多くなりましたが、毎日の礼拝のみ言葉を、入居されている方々と共に聞き続け、南向きの窓から差し込む光に照らされて輝いています。さつき棟の歩みには、多くの愛の物語が詰まっています。

2024年1月1日理事長 鈴木淳司
（新年あいさつより抜粋）

【3つが重なる視点】

今回計画に先だって先ず検討したことは、確実に課題解決に向けて歩み出すために、①やりたいこと、②できること、③やれることの3つに分けて洗い出し整理しました。今後3つが重なる点を見据え、取り組みます。



【計画の概要】

1974（昭和49）年建設建物のさつき棟を解体し、その跡地に40床のユニット型特養と厨房、地域交流ホールを開設（第1期工事）します。本体施設の改修は第2期工事として改めて計画しさつき棟改築後に行います。

第1期工事 さつき棟の改築

ユニット型特養40床、厨房施設、地域交流ホール、倉庫等を開設及び本体施設内に事務所、相談室、玄関等を改修により設置します。

第2期工事 本体施設の改修

本体施設の定員を80床程度にしてプライバシーを保護するための改修やトイレや入浴設備、内装等の改修を行います。

本体施設の定礎版に刻まれている聖句
「すべてのこと 愛をもて行え」

コリント前書第16章

【主なスケジュール】(第Ⅰ期工事)

日程	内容
2024(令和6)年5月	補助金応募書類提出
11月	基本設計審査
2025(令和7)年2月	実地設計審査
4月	補助金交付決定
6月	入札、業者契約
7月～9月	さつき棟解体工事
10月	さつき棟改築工事
2026(令和8)年度中	竣工 (2026年12月頃目安)

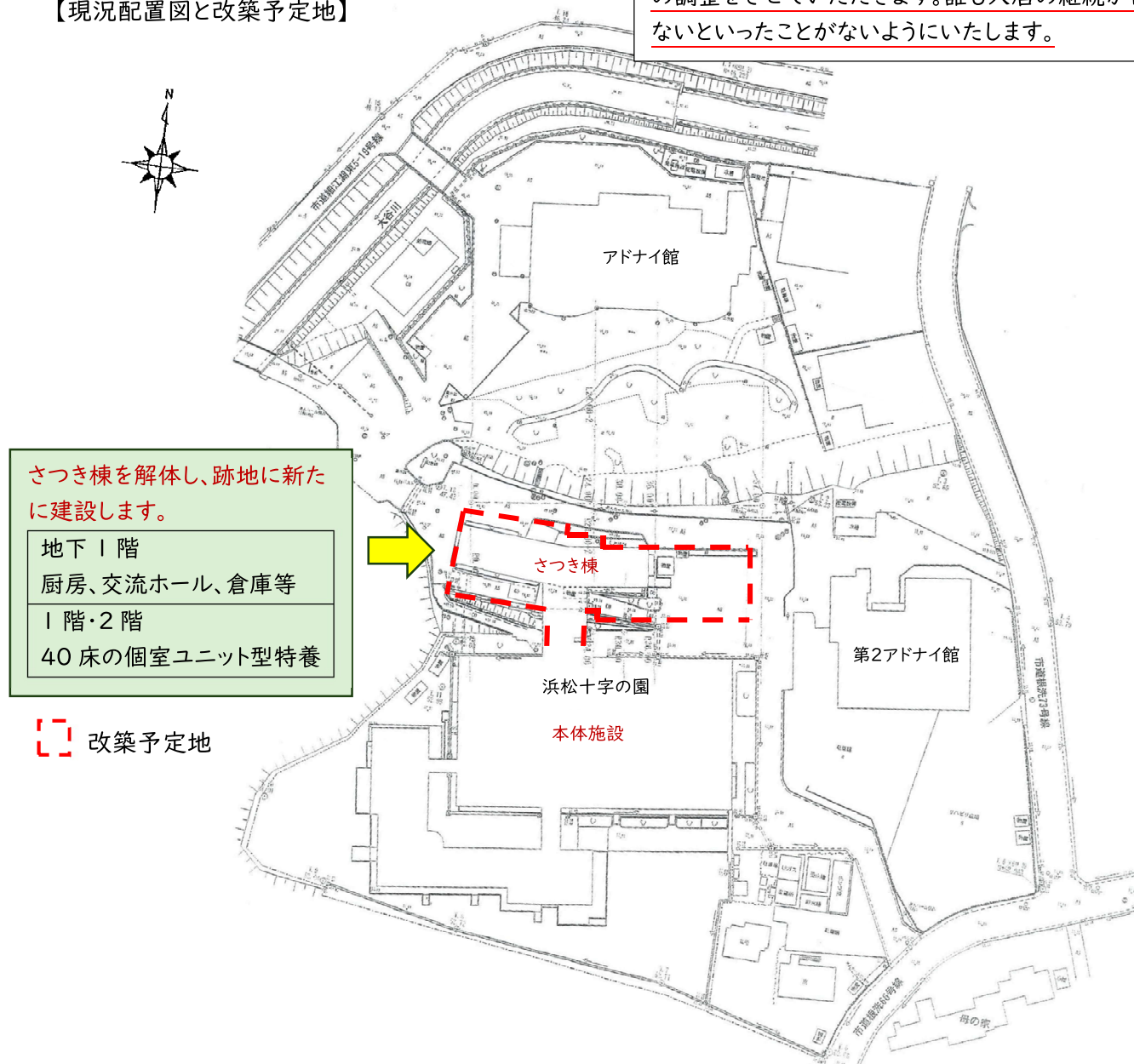
◎浜松市特養改築補助金を活用するスケジュールになります。

◎改築の工事開始は2025年6月以降になる予定です。

◎新建物の開設は2026年度中で、現在12月頃の開設を目標にしています。

◎現在、さつき棟には18名の方が生活されております。改築工事中は、本体施設に一時的に居室を増設し、また、短期入所の一部の居室を特養の居室として使用することを予定しております。今後もう少し具体的になってきましたら、ご利用者及びご家族の皆様にご説明した後、ご意向等を伺いながら現行の本体施設をご利用者されている方たちを含め施設全体で居室の調整をさせていただきます。誰も入居の継続が出来ないといったことがないようにいたします。

【現況配置図と改築予定地】



浜松十字の園の広報誌「ぶどう畑」は春夏秋冬の年4回発行しております。今後改築に関する情報を別報として「ぶどう畑」と一緒に発行いたします。ご高覧頂ければ幸いです。

今後ともご支援、ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。施設長宮島克利